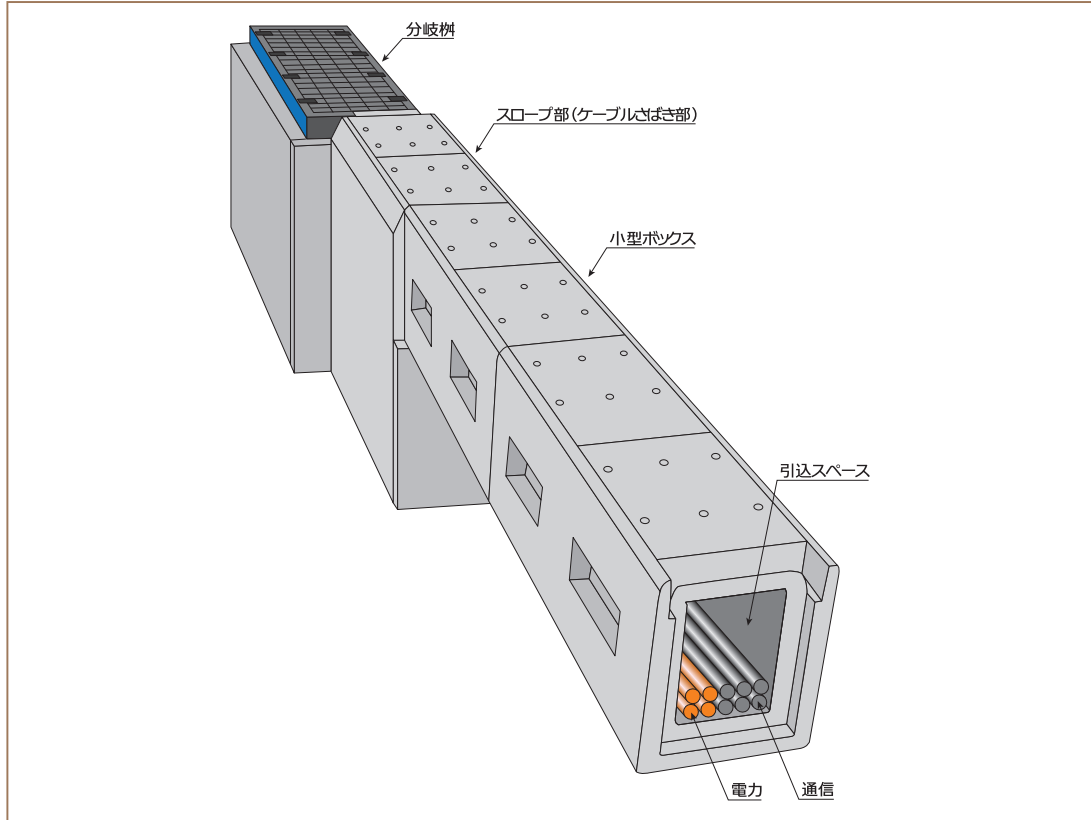


小型BOX（電線共同溝）

■ 小型ボックス活用埋設方式



小型ボックス活用埋設方式

これまでの電線類の地中化は、比較的需要密度の高い地域(幹線道路)で実施されてきましたが、生活に密着した道路(非幹線道路)での整備として浅層埋設方式が提案されています。このような道路においては需要密度が比較的低く、電線類も幹線ケーブルの乗数が少なくなることからコンパクト化が図られています。

未来へひろがる ネットワークテクノロジー

わたしたちの生活になくてはならない基幹である、道路、エネルギー、情報をより快適に供給、伝達するため、電線類の地中化が進められています。小型BOX（電線共同溝）は、道路の地下空間を利用し、電線類や光ファイバー、通信ケーブルなどを地下に収納するための施設です。
まさに時代のニーズに対応した、未来へ繋がる基幹創造事業といえます。

街並みすっきり 快適・安心・安全生活

電線類の地中化による街並み改善は、未来に向けて必要不可欠な事業です。
地上の電線・電柱類がなくなることにより街の景観は見違えるほど良くなり、すっきりと美しくなります。歩道や道路も広く使い、見通しもよくなり、事故の減少や自然災害による危険性も解消され、より安全な環境をつくることができます。

小型ボックス、スロープ部、分岐柵をシステムでご提案しています。

※販売地域：三重県、愛知県、岐阜県、長野県、静岡県（富士川以西）